

情報興味空間の状況依存性あるいは状況独立性について

西迫成一郎 森上幸夫 桑原尚史

The situationality on sought information

Seiichiro NISHISAKO *

Yukio MORIKAMI *

Takashi KUWABARA **

Abstract

The purpose of this paper is to investigate the qualitative differences between high and low intensity of seeking information.

We have made three studies. In Study 1, it is shown that seeking items of information can be evaluated in terms of the degree of intensity. We divided information seeking into low and high intensity of seeking information.

In Study 2, we carried out factor analysis on high intensity information seeking. We found eight relevant factors ; information about self, information about profit, information about procedure, information about appearance, information about impossible profit, information about entertainment, information about others, and information about daily life.

In Study 3, we carried out factor analysis on low intensity information seeking. As a result, we again found eight factors ; information about love and marriage, information about mystical phenomena, information about daily life, information about society, information about others, information about appearance, information about family, and information about physical things.

The implication of research was that seeking information has two qualities : information independent of a given situation and information dependent on a given situation.

* Faculty of Sociology, Kansai University

** Faculty of Informatics, Kansai University

人は多くの情報に囲まれている。そして、人は、その中から特定の情報を能動的かつ積極的に抽出している (e.g. Neisser, 1976)。その際、人がいかなる情報を求めるのかは、その個人を取り巻く状況に強く依存していることはいままでもない。それでは、いったい、状況のいかなる要素が人の求める情報を規定するのであろうか。

この問題を検討するにあたっては、状況的要因を独立変数として操作し、それによって人の求める情報がいかに異なるかを従属変数として測定するのが、その基本的なパラダイムであろう。すると、そのためには、予め、人がいかなる情報を求めるのかを整理し、その全体像を把握しておく必要がある。

この点に関して、西迫・森上・桑原 (1996) は、個々の人間が求めている情報の集合を情報興味空間と呼び、その空間を構成する情報について 787種類の自由記述プロトコルを収集し、それを86種類の情報に集約することにより因子分析を行っている。そして、その結果、情報興味空間が、現在自己関連情報因子、将来自己関連情報因子、他者関連情報因子、生活関連情報因子、社会関連情報因子、および神秘的事象関連情報因子という6つの因子から構成されていることを示している。

この結果に従えば、人は、自己の性格、能力や適性といった現在の自己に関する情報、また、自己の将来に関する情報、他者の感情や思考といった他者の行動に関する情報、生活を送っていく上において必要な情報、政治や経済等の自己を取り巻く社会に関する情報、そして、未だ科学的な説明が得られていない現象を解明する情報を求めているということができる。

しかし、この分析には、3つの疑問を提出することができる。第1は、因子分析の対象となった86の項目が果たして情報興味空間を構成する情報を包括しているのだろうかという疑問である。第2は、項目の構成が現実の情報興味空間を均整のとれた形で反映しているのだろうかという疑問である。そして、第3は、項目の抽象性の水準の適切性および等質性に関する疑問である。

なぜならば、項目の包括性および均整性の問題に関しては、それを実証する客観的データに欠けることに加え、現在自己関連情報因子、将来自己関連情報因子、生活関連情報因子に独立した因子を構成する可能性を有している項目群が含まれているからである。その一方で、神秘的事象関連情報因子にみられるように、きわめて特殊と思われるいわゆるオカルティズムに関する情報が1つの因子を構成している。このことは、第3の項目の抽象性の問題とも関連する。この神秘的事象関連情報因子に負荷する項目のようにきわめて限定された情報を対象とする項目もあれば、たとえば、他者関連情報因子に負荷する項目のように、その他者に関する情報は、すべて他者として一般化され、そこにきわめて多くの情報が含まれている項目もある。

これらの問題が生じた原因は、787種類の情報に関する自由記述プロトコルを調査者自身が86種類の情報に集約してしまったところにある。そのために、統合可能な情報はきわめて抽象度の高い情報に統合され、現実求められる情報との呼応関係が希薄なものとなり、一方で集約しにくいたとえばオカルティズムに関する情報のような項目が具体的な形で残り、その結

果として、集約された項目が情報興味空間を構成する情報を均整のとれた形で包括できなくなってしまうのである。

すると、情報興味空間の全体像を把握するためには、まず、プロトコルの内容を可能な限り反映させた形で項目を作成し、それぞれの項目が情報興味空間を構成する情報としての適切性を測定するという作業が必要となる。

しかしながら、そのような処理を介在させて得られた情報の集合は、状況的要因の効果を測定する指標として適切な指標なのだろうか。つまり、最終的に情報興味空間を構成する情報として残った項目は、個々人が例外なくきわめて強い興味を抱いている情報にほかならない。すなわち、それらの情報は、個々人が、個々の置かれた状況を越えて興味を強く抱いている情報なのである。したがって、それらの情報は、情報興味空間を構成する情報の中でも状況の影響を受けにくい情報とみなさざるをえない。故に、それらを状況的要因の効果を測定する指標として用いるには鋭敏性の観点から問題がある。

いうまでもなく、人が求める情報を規定する状況的要因をみいだすためには、状況的要因の効果を鋭敏に反映する情報を指標として用いる必要がある。すると、そのためには、情報興味空間を構成する情報を把握し、その中に状況的要因の影響を受けにくい情報と影響を受けやすい情報があるとするならば、それらをまず峻別しておく必要がある。

そこで、本研究においては、西迫・森上・桑原（1996）が収集した情報興味空間に関する787種類のプロトコルから情報興味空間を構成する情報を可能な限りプロトコルに忠実に抽出することを第1の目的とする。そして、次には、それらの情報を、その情報への興味が状況の影響を受けにくい情報群と、状況に応じてその情報への興味が変動する情報群とに分割し、その両者の構造を分析することにより、それぞれの情報群の特徴を把握することを第2の目的とする。

調 査 1

調査1においては、西迫・森上・桑原（1996）が情報興味空間に関して収集した自由記述のプロトコルより、情報興味空間を構成する情報をそのプロトコルに可能な限り忠実に抽出し、情報興味空間を均整のとれた形で包括する項目群を構成することを目的とする。

方 法

材料の作成：西迫・森上・桑原（1996）が情報興味空間に関して収集した787種類の自由記述形式のプロトコルより、まず調査時点において被調査者のほとんどが知り得ると思われる情報、そして情報の内容がきわめて特殊であると思われる情報を、調査者3人の合意のもとに取り除いた。そして、同一の内容であると思われる情報のみを1つの項目にまとめた。その結果、227種類の情報が残り、これを質問項目として用いた。

手続：227の質問項目を被調査者に質問紙にて呈示し、そしてそれぞれの項目に記述してある情報をどの程度知りたいと思うかを、“まったく知りたくない(0)”から“ひじょうに知りたい(6)”までの7段階で評定することを求めた。

被調査者：男子62名、女子62名の計124名の大学生を被調査者として用いた。

結果および考察

227の情報に関する項目のそれぞれの平均評定値および標準偏差を算出した。Table 1は、項目を平均評定値の高い順に並べ替えたものである。Table 1より、相対的にみて、平均評定値の高い項目は標準偏差が小さく、平均評定値の低い項目は標準偏差が大きいことがわかる。これより、平均評定値の高い項目は、個々人がそれぞれの状況に関係なく強い興味をもっているといえる。

そこで、本研究においては、まず評定値の中央値である3.00未満の情報は情報興味空間を構成する情報ではないと判断し取り除くとともに、便宜的に平均評定値が4.00以上の項目をその情報への興味の程度が状況の影響を受けにくい情報とみなし、これらの情報が構成する興味空間を状況独立的興味空間と呼び、それに対して平均評定値が4.00未満でありかつ3.00以上の項目をその情報への興味の程度が状況の影響を受けやすい情報とみなし、これらの情報が構成する興味空間を状況依存的興味空間と呼び、この両者の構造を分析することを目的とする。

調査 2

調査1においては、情報興味空間を構成すると思われる情報を227項目抽出し、それぞれの情報に対する興味の程度を測定した。調査2においては、その平均評定値が高い項目群を、状況独立的興味空間を構成する情報とみなし、その構造を分析することを目的とする。

方法

材料：調査1において用いられた227項目より、平均評定値が4.00以上の項目を抽出し、これを質問項目として用いた。質問項目は100項目となった。

手続：質問項目を、被調査者に質問紙にて呈示し、それぞれの項目に記述してある情報をどの程度知りたいと思うかを、“まったく知りたくない(0)”から“ひじょうに知りたい(6)”までの7段階で評定することを求めた。

被調査者：調査1とは異なる男子152名、女子152名の計304名の大学生を被調査者として用いた。

結果および考察

まず、100項目に対する評定値を用いて主因子解による因子分析を行い、8つの解釈可能な

Table 1 情報興味空間を構成する情報への興味の平均評定値および標準偏差(その1)

順位	項目番号	項目内容	平均評定値	標準偏差	順位	項目番号	項目内容	平均評定値	標準偏差
1	53	欲しい商品が安い店	5.58	0.76	58	115	自分の気持ち, 感情	4.51	1.65
2	50	試験の問題について	5.43	0.96	59	90	悩みを解決する方法	4.49	1.65
3	41	試験の答	5.42	1.32	60	140	自分の感情・気持ちをコントロールする方法	4.49	1.67
4	60	単位の取り方	5.35	1.07	61	74	異性の気持ち, 感情	4.48	1.61
5	165	条件のいいアルバイト先	5.28	1.22	62	40	歌がうまくなる方法	4.48	1.70
6	17	良い成績の取り方	5.27	1.20	63	204	若さを保つ方法	4.48	1.81
7	104	夢を実現する方法	5.21	1.22	64	27	資格に関することについて	4.47	1.60
8	75	お金を儲ける方法	5.17	1.14	65	196	自分の考え	4.44	1.66
9	11	レポートの書き方	5.14	0.99	66	59	スポーツがうまくなる方法	4.43	1.63
10	121	自分の能力について	5.13	1.23	67	110	美しくなる方法	4.41	1.95
11	1	自分の適性について	5.13	1.34	68	54	今後起きる地震などの天災の日時, 場所	4.37	2.02
12	101	先生の成績のつけ方について	5.12	1.19	69	63	友人の考え	4.37	1.46
13	64	欲しい商品が手に入る店	5.12	1.10	70	31	友人の近況	4.35	1.44
14	34	お金を貯める方法	5.10	1.39	71	2	授業でいつ出席をとるか	4.35	1.77
15	206	本来の自分の姿	5.04	1.32	72	43	他者の本音	4.34	1.75
16	4	他者の気持ち, 感情	4.99	1.22	73	38	友達を作る方法	4.32	1.64
17	207	自分の性格について	4.97	1.43	74	25	マナーについて	4.32	1.38
18	163	楽しく暮らす方法	4.97	1.48	75	109	脚を長くする方法	4.32	1.95
19	127	理想的な自分になる方法	4.94	1.51	76	193	髪の手入れの仕方	4.31	1.78
20	203	他者が自分をどう思っているか	4.94	1.32	77	159	自分の子どもに関することについて	4.28	1.92
21	33	話し方がうまくなる方法	4.93	1.26	78	166	家庭と仕事を両立させる方法	4.26	1.61
22	117	幸せになる方法	4.93	1.62	79	3	健康管理の方法	4.25	1.35
23	15	好きな人に関することについて	4.90	1.60	80	226	交通機関をうまく使う方法	4.24	1.72
24	218	自分の将来について	4.90	1.47	81	13	免許取得に関することについて	4.22	1.63
25	168	自分に似合う髪型	4.90	1.54	82	91	旅行に関することについて	4.21	1.54
26	161	自分に似合う服装	4.88	1.49	83	175	大学の先生と親しくなる方法	4.21	1.58
27	103	自分の就職に関連することについて	4.88	1.45	84	76	人間関係がうまくいかない理由	4.19	1.81
28	176	なくしたものの行方	4.88	1.52	85	22	出世する方法	4.15	1.65
29	149	欲しい商品に関することについて	4.86	1.29	86	39	キャンブルの勝ち方	4.13	2.15
30	192	世をうまく渡る方法	4.85	1.44	87	32	生きがいを見つける方法	4.11	1.91
31	28	友人の気持ち, 感情	4.85	1.24	88	205	自分の今月の出費	4.10	1.80
32	195	おいしい料理の店	4.81	1.28	89	56	恋人の見つけ方	4.09	2.01
33	137	頭がよくなる方法	4.77	1.63	90	129	英会話を身に付ける方法	4.09	1.98
34	30	記憶力がよくなる方法	4.77	1.66	91	189	待っている郵便物, 配達物がいつ来るか	4.08	1.99
35	5	上手な買い物の仕方	4.77	1.30	92	158	家族の将来について	4.07	1.76
36	227	この調査の意図	4.77	1.83	93	187	他者の秘密	4.07	1.83
37	224	休講に関連することについて	4.76	1.40	94	134	楽器の弾き方	4.06	1.79
38	154	自分が友人に与える影響	4.74	1.34	95	133	映画について	4.06	1.57
39	24	人づきあいの仕方	4.73	1.58	96	65	ある特定の商品の発売日・発売時期	4.04	1.82
40	105	料理のつくり方について	4.72	1.44	97	100	絵がうまくなる方法	4.02	1.82
41	61	宿題に関することについて	4.70	1.33	98	164	自分の健康状態について	4.02	1.59
42	185	自分の試験の結果	4.69	1.68	99	55	体力をつける方法	4.02	1.63
43	112	人を傷つけない方法	4.68	1.49	100	219	行きたい場所への所要時間について	4.00	1.62
44	202	4年間で卒業できるかどうか	4.68	1.69	101	194	自分の結婚相手について	3.98	2.03
45	95	自分自身の価値について	4.67	1.68	102	111	他者の考え	3.98	1.56
46	106	キャンブルの当たり券の番号	4.67	2.06	103	26	商品の値段について	3.96	1.50
47	215	もし他の大学にいらたらどうなっていたか	4.60	1.85	104	124	身長を伸ばす方法	3.94	2.25
48	155	みんなが幸せになる方法	4.60	1.70	105	96	恋人ができるかどうか	3.93	2.09
49	68	時間の上手な使い方について	4.59	1.57	106	119	自分の性格を変える方法	3.89	1.86
50	118	コンピューターに関連することについて	4.59	1.48	107	97	健康法について	3.87	1.70
51	16	異性に好かれる方法	4.57	1.69	108	179	流行について	3.85	1.70
52	181	音楽について	4.55	1.36	109	147	本・雑誌に関することについて	3.85	1.63
53	80	アルバイト先の給料・時給について	4.55	1.70	110	135	自分の体力について	3.83	1.53
54	145	精神的に大人になる方法	4.55	1.64	111	225	アルバイトの採否の結果について	3.82	2.03
55	94	楽しく暮らす方法	4.52	1.80	112	120	病気に関連することについて	3.78	1.60
56	8	今度取得できる単位数	4.52	1.61	113	183	帰途の電車, バスの混み具合について	3.77	1.78
57	199	かっこよくなる方法	4.51	1.61	114	141	いつ恋人ができるのか	3.77	2.23

Table 1 情報興味空間を構成する情報への興味の平均評定値および標準偏差(その2)

順位	項目番号	項目内容	平均評定値	標準偏差	順位	項目番号	項目内容	平均評定値	標準偏差
115	157	欲しいチケットがとれるかどうか	3.73	1.88	172	170	自分が太る理由について	3.19	2.27
116	98	肌の手入れの仕方	3.73	2.02	173	42	自分が結婚する年齢について	3.18	2.15
117	86	自分の入学試験の結果	3.71	2.25	174	167	兄弟姉妹の近況	3.18	1.76
118	113	サークルに関することについて	3.70	1.63	175	123	親の気持ち, 感情	3.18	1.66
119	7	社会的事件について	3.68	1.37	176	162	死後の世界について	3.17	2.24
120	49	他者の行動の理由	3.66	1.69	177	184	正義とは何か	3.15	1.84
121	180	世界の将来について	3.65	1.61	178	190	自分がやせない理由について	3.14	2.26
122	221	他者の名前	3.64	1.57	179	212	自分の祖先について	3.13	2.06
123	20	親を説得する方法	3.63	2.03	180	188	超能力に関連することについて	3.12	2.13
124	136	幸福とは何か	3.60	1.96	181	191	電車の時刻	3.11	2.01
125	152	街の地理について	3.60	1.70	182	18	今日のテレビ番組について	3.11	1.69
126	138	自分の酒量	3.60	1.87	183	12	次の時間の授業内容について	3.10	1.74
127	9	昔好きだった人の近況	3.59	2.07	184	144	下宿, 住居に関することについて	3.10	1.92
128	214	自分の幼少時の出来事について	3.56	1.74	185	160	他者の将来について	3.09	1.76
129	198	大学の先生に関することについて	3.56	1.83	186	93	テレビ番組に関することについて	3.08	1.73
130	148	自分の運動能力について	3.56	1.68	187	201	育児に関することについて	3.08	1.97
131	69	他者の行動をコントロールする方法	3.54	1.89	188	36	早起きする方法	3.07	1.98
132	62	車を上手に運転する方法	3.54	1.95	189	173	他者の今後の行動	3.07	1.64
133	99	結婚相手の見つけ方	3.54	2.07	190	77	世界の七不思議	3.06	2.14
134	223	人間の身体について	3.53	1.56	191	81	芸能界に関することについて	3.05	1.82
135	186	TVゲーム, コンピューターゲームに関することについて	3.53	2.04	192	87	宇宙人の存在	3.03	2.16
136	71	バスの時刻	3.53	1.87	193	171	親の行動について	3.02	1.64
137	88	結婚ができるのかどうか	3.52	2.18	194	73	友人の将来について	3.02	1.70
138	14	他者の悩み	3.52	1.59	195	156	自分の身長	3.02	1.97
139	6	芸術について	3.52	1.58	196	19	今晚の夕食について	3.01	1.74
140	182	観光地について	3.49	1.64	197	102	人間・生命の進化について	2.98	1.87
141	210	自分の寝ている様子	3.49	2.06	198	47	車に関することについて	2.95	2.01
142	66	やせる方法	3.48	2.32	199	84	学園祭等の学校行事に関することについて	2.92	1.65
143	222	遊園地等のレジャー施設について	3.44	1.77	200	132	歴史・文化について	2.92	1.68
144	45	友人の人間関係について	3.42	1.64	201	29	自分の寿命について	2.91	2.21
145	131	自分の大学に関することについて	3.41	1.60	202	125	友人の予定	2.91	1.60
146	21	他者の近況	3.40	1.69	203	211	老人の考え	2.90	1.75
147	197	電車・バスで座る方法	3.40	1.92	204	172	母校の現在	2.90	1.80
148	217	今日のニュースについて	3.40	1.48	205	10	政治に関連することについて	2.86	1.55
149	107	親の考え	3.39	1.70	206	209	大学院について	2.85	1.99
150	142	次の恋人について	3.39	2.22	207	116	UFOの存在	2.85	2.09
151	57	長生きする方法	3.39	2.15	208	83	親の寿命について	2.84	2.23
152	52	余暇の過ごし方	3.39	1.53	209	23	異常気象の原因について	2.83	1.82
153	208	宇宙に関することについて	3.37	1.97	210	48	動物に関することについて	2.82	1.67
154	169	老人の気持ち, 感情	3.36	1.77	211	150	他者の過去	2.77	1.90
155	114	暇つぶしの仕方	3.36	1.89	212	51	兄弟姉妹の恋人について	2.74	1.83
156	130	社会をよくする方法	3.36	1.79	213	128	生協, 学食に関することについて	2.69	1.78
157	220	同窓会の時期	3.36	1.92	214	92	植物に関することについて	2.65	1.55
158	58	安眠する方法	3.34	1.93	215	67	経済に関連することについて	2.64	1.72
159	213	世界の現状について	3.32	1.59	216	174	自分の体重	2.55	1.97
160	85	麻雀・将棋等, ゲームのやり方について	3.31	2.06	217	143	親の収入	2.53	1.68
161	108	他者の能力	3.27	1.65	218	216	他者の収入	2.49	1.75
162	178	待ち合わせの時間	3.27	1.82	219	70	親の財産について	2.43	1.70
163	153	未確認の動物の存在について	3.27	1.94	220	72	霊の存在について	2.36	2.01
164	126	これからの天気について	3.24	1.87	221	122	今日のバイトに関することについて	2.33	2.03
165	177	国際的紛争, 戦争について	3.24	1.76	222	37	ペットに関することについて	2.32	1.83
166	89	留学, ホームステイに関することについて	3.23	2.05	223	35	バイクに関することについて	2.28	1.99
167	78	スポーツに関することについて	3.23	1.82	224	46	親戚の近況	2.28	1.54
168	44	先端科学技術に関することについて	3.23	1.82	225	200	他者の年齢	2.19	1.71
169	151	日本の将来について	3.21	1.77	226	82	バイクを上手に運転する方法	2.15	2.05
170	79	1999年地球は滅びるか	3.21	2.40	227	146	宗教に関することについて	1.74	1.77
171	139	他の大学に関することについて	3.20	1.76					

因子を抽出した。そして、その8因子のいずれにも.400未満でしか負荷しない44項目を除外し、残された56項目についてさらに因子分析を行った。その結果は、Table 2に示すとおりである。

以下、それぞれの因子に対して解釈を行う。まず、第1因子は、自己の性格、適性、能力といった自己の特性、また、自己の感情や思考といった自己の状態に関する情報、そして自己への評価および自己の将来といった自己にとって重要な意味をもつ情報より構成されている。したがって、第1因子は、自己関連情報因子と解釈することができる。

第2因子は、主に学業場面および消費場面において、直接的に社会的交換性をもたらす情報より構成されている。これに、被調査者が大学生であり、これらの場面が大学生にとって日常生活においておおよそ中心的な位置を占めていることを考え合わせると、これは利益関連情報因子と解釈することができる。

第3因子には、対人的な技能や知的能力を向上させることに関する情報が多く含まれている。しかし、それは“人づきあいの仕方”、“話し方がうまくなる方法”、“記憶力がよくなる方法”、そして“生きがいをみつける方法”といった項目に代表されるように、現実的には直ちに達成しがたい事柄が対象となっている。そこには、それをなるべく効率的にかつ安易に達成しようとする心理的機制が働いているとみなすことができよう。よって、これを安易的方略関連情報因子と名づけた。

第4因子は、すべて自己の容姿に対する評価を高める情報より構成されている。したがって、これを容姿関連情報因子と名づけた。

第5因子は、第2因子と同様、利益に関わる情報より構成されている。しかし、それは“ギャンブルの当たり券の番号”、“楽して暮らす方法”、そして“試験の答え”といった情報に代表されるように、入手不可能なものであり、非現実的とみなさざるをえない。したがって、この因子を、非現実的の利益関連情報因子と解釈した。

第6因子は、主に、音楽、映画、そして絵画といったいわゆる趣味に関わる情報より構成されている。よって、この因子を趣味関連情報因子と解釈した。

第7因子には、異性に関わる情報が高く負荷しているが、そこには異性に限らず一般的に他者に関する情報も含まれている。したがって、この因子を他者関連情報因子と解釈した。

第8因子は、“休講に関連することについて”、“行きたい場所への所要時間について”、そして“交通機関をうまく使う方法”といった生活のスケジュールなり予定を計画する上において必要不可欠な情報より構成されていることより、予定関連情報因子と解釈した。

これらの結果から、被調査者は、自己に関する情報、自己の容姿への評価を高める方法に関する情報、それが現実的であるかどうかに関わらず利益を獲得する情報、趣味に関する情報、困難な事柄を容易に達成できる情報、生活の予定を組むのに必要な情報、そして他者特に異性に関する情報に対して、状況と関わりなく、常に一定の強い興味を抱いているとみなすことができよう。

Table 2 状況独立的興味空間に対する因子分析の結果(プロマックス回転後)

因子名	項目番号	項目内容	FACTOR 1	FACTOR 2	FACTOR 3	FACTOR 4	FACTOR 5	FACTOR 6	FACTOR 7	FACTOR 8	
自己関連情報因子	94	自分の性格について	.886	.053	-.026	-.004	-.088	-.001	-.067	.081	
	93	本来の自分の姿	.809	.059	.010	.040	-.032	-.016	-.121	.035	
	56	自分の気持ち, 感情	.585	.001	-.049	.030	.013	.233	.050	-.050	
	87	自分の考え	.545	.014	-.031	-.063	.152	.281	.029	-.023	
	46	自分自身の価値について	.529	-.092	.104	.084	.104	-.007	.064	-.102	
	59	自分の能力について	.493	.051	.009	-.011	.050	.188	-.015	-.113	
	1	自分の適性について	.491	.080	-.006	.026	-.154	.079	.008	-.153	
	60	理想的な自分になる方法	.486	-.107	.110	.185	.233	-.069	.065	.007	
	90	他者が自分をどう思っているか	.426	-.010	.055	-.039	-.121	-.102	.378	.210	
	96	自分の将来について	.380	-.136	.088	.007	.115	-.176	.051	.266	
利益関連情報因子	33	単位の取り方	-.007	.715	.037	-.167	.047	-.020	.089	-.039	
	7	レポートの書き方	.159	.594	.267	.021	-.144	-.163	-.203	-.003	
	36	欲しい商品が手に入る店	.056	.590	-.044	.261	-.074	.207	-.000	-.071	
	11	良い成績の取り方	-.010	.572	.125	-.010	.138	-.150	.138	-.081	
	6	今度取得できる単位数	-.041	.553	.088	-.088	-.072	-.071	.011	.077	
	34	宿題に関することについて	-.038	.490	.160	-.020	.086	.082	.014	.127	
	28	欲しい商品が安い店	-.047	.487	-.115	.204	.003	.152	.010	.113	
	27	試験の問題について	.023	.485	-.186	-.064	.395	-.135	.081	.104	
13	欲しい商品に関することについて	.017	.389	-.121	.177	.035	.252	-.018	.221		
安易的方略関連情報因子	67	人づきあいの仕方	-.052	-.004	.729	.098	-.037	-.101	.125	-.042	
	20	話し方がうまくなる方法	.017	-.061	.709	.110	.045	-.151	-.041	.025	
	22	友達を作る方法	.054	.058	.588	-.032	.149	-.106	.130	.043	
	17	記憶力がよくなる方法	-.114	.170	.448	-.001	.309	.010	-.054	.092	
	19	生きがいを見つける方法	.234	.026	.445	.067	-.068	-.017	-.049	-.120	
	14	マナーについて	-.052	.143	.443	.080	-.100	.238	.136	-.028	
	18	友人の近況	.038	.056	.439	-.097	.077	.094	.073	.049	
	30	体力をつける方法	-.001	-.082	.412	-.069	.119	.333	.010	.011	
	3	健康管理の方法	.028	.184	.367	-.141	-.080	.343	-.006	-.004	
	77	自分に似合う髪型	.113	.024	-.028	.730	-.166	-.118	-.034	.131	
容姿関連情報因子	54	美しくなる方法	.001	-.093	.003	.729	.064	.047	.034	-.107	
	72	自分に似合う服装	.080	-.013	-.016	.697	-.115	-.042	.038	.113	
	85	髪の手入れの仕方	-.101	.009	.162	.627	-.004	.096	-.054	.122	
	53	脚を長くする方法	.070	-.038	-.082	.529	.262	.127	.130	-.079	
	91	若さを保つ方法	.056	-.006	.210	.462	.191	.090	-.032	-.024	
	88	かっこよくなる方法	.008	.085	.078	.398	.214	-.030	.230	-.020	
	非現実的的利益関連情報因子	52	ギャンブルの当たり券の番号	-.009	-.066	-.132	.073	.646	.169	.005	-.002
		23	ギャンブルの勝ち方	-.069	-.137	.111	-.029	.616	.142	-.021	.100
40		お金を儲ける方法	.108	.112	.113	-.098	.588	.104	-.042	-.026	
45		楽して暮らす方法	.012	.044	.148	-.038	.555	.083	-.191	.085	
25		試験の答	-.080	.394	-.179	.002	.500	-.172	.133	.056	
21		お金を貯める方法	.035	.227	.323	.026	.429	.092	-.174	-.207	
趣味関連情報因子	63	楽器の弾き方	.100	-.143	-.104	-.033	.152	.511	-.016	.063	
	62	映画について	.131	.041	-.098	-.042	.130	.503	.105	-.018	
	51	料理のつくり方について	-.013	.006	.037	.189	-.075	.479	-.017	.089	
	47	絵がうまくなる方法	.023	-.127	.129	.045	.117	.425	.023	.061	
80	音楽について	.119	-.034	-.072	-.031	.127	.373	.001	.179		
他者関連情報因子	39	異性の気持ち, 感情	.115	.000	.026	.007	-.010	.105	.703	-.022	
	9	好きな人に関することについて	-.089	.057	-.116	.069	-.066	-.033	.695	-.087	
	10	異性に好かれる方法	-.110	.084	.157	.105	.073	-.055	.626	-.099	
	4	他者の気持ち, 感情	.087	.015	.188	-.051	-.252	.106	.541	.050	
	16	友人の気持ち, 感情	.173	-.000	.265	-.142	-.125	.166	.506	.101	
	31	恋人の見つけ方	.088	-.087	.191	.028	.173	-.027	.405	.029	
予定関連情報因子	98	休講に関連することについて	-.023	.129	-.115	.046	.063	.053	-.012	.655	
	97	行きたい場所への所要時間について	-.058	-.056	.131	.008	-.001	.380	-.025	.655	
	99	交通機関をうまく使う方法	-.171	.102	.133	.100	.008	.253	-.085	.592	
	81	自分の試験の結果	.216	.308	-.103	.039	.064	-.026	.006	.370	
因子同相関		寄与率 (%)	4.74	4.70	4.69	3.50	3.89	3.39	3.15	2.92	
		累積寄与率 (%)		9.44	14.13	17.63	21.52	24.91	28.06	30.98	
		固有値	12.24	4.04	3.01	2.77	2.37	1.98	1.73	1.61	
		自己関連情報因子	1.000								
		利益関連情報因子	.187	1.000							
		安易的方略関連情報因子	.295	.219	1.000						
		容姿関連情報因子	.371	.327	.286	1.000					
		非現実的的利益関連情報因子	.201	.339	.179	.410	1.000				
		趣味関連情報因子	.162	.212	.223	.340	.164	1.000			
		他者関連情報因子	.484	.260	.338	.315	.262	.069	1.000		
	予定関連情報因子	.156	.241	.223	.261	.153	.214	.124	1.000		

調 査 3

調査2においては、状況独立的興味空間の構造を分析することを目的とした。それに対して、調査3においては、状況依存的興味空間の構造を分析することを目的とする。

方 法

材料：調査1において用いられた227項目より、平均評定値が3.00以上でかつ4.00未満の項目を抽出し、これを質問項目として用いた。質問項目は96項目となった。

手続：調査2と同様に、質問項目を、被調査者に質問紙にて呈示し、それぞれの項目に記述してある情報をどの程度知りたいと思うかを、“まったく知りたくない(0)”から“ひじょうに知りたい(6)”までの7段階で評定することを求めた。

被調査者：調査1および2とは異なる男子145名、女子145名の計290名の大学生を被調査者として用いた。

結果および考察

96項目について主因子解による因子分析を行い、8つの解釈可能な因子を抽出した。そして、その8因子のいずれにも.400未満でしか負荷しない38項目を除外し、残された58項目についてさらに因子分析を行った。その結果は、Table 3に示すとおりである。

以下、それぞれの因子に対して解釈を行うと、まず、第1因子は、1項目を除いて、異性に関わる情報より構成されている。よって、異性関連情報因子と解釈した。第2因子は、そのほとんどが現在においては、科学的に解明されていない現象に関する情報より構成されている。よって、神秘的現象関連情報因子と解釈した。第3因子は、食事、交通、そして娯楽に関わること等、日常生活をおくっていく上において必要な情報あるいは生活に楽しみをもたらす情報より構成されている。したがって、この因子を生活関連情報因子と解釈した。第4因子は、主に自己を取り巻く社会に関する情報より構成されている。よって、この因子を社会関連情報因子と解釈した。第5因子は、すべて他者の行動に関する情報より構成されている。したがって、他者関連情報因子と解釈した。第6因子には、自己の容姿に関わる情報が高く負荷している。したがって、この因子を容姿関連情報因子と解釈した。第7因子は、すべて家族の行動に関する情報より構成されている。したがって、家族関連情報因子と解釈した。第8因子は、自己の身体に関わる情報より構成されていることから身体関連情報因子と解釈した。

これらの結果から、被調査者は、自己の容姿に関わる情報、身体に関する情報、家族に関する情報、異性に関する情報、他者に関する情報、生活に必要な情報、社会に関する情報、そして科学的に解明されていない現象に関する情報に対して興味を抱いていることがわかる。しかし、その興味の強さは状況独立的興味空間を構成する情報と比較すると弱く、またこれらの情報に対する興味の強さは、状況によって変動すると推測される。

Table 3 状況依存的興味空間に対する因子分析の結果(プロマックス回転後)

因子名	項目	項目内容	FACTOR 1	FACTOR 2	FACTOR 3	FACTOR 4	FACTOR 5	FACTOR 6	FACTOR 7	FACTOR 8
異性関連情報因子	11	恋人ができるかどうか	.874	-.073	.080	.084	-.002	-.028	-.096	.077
	19	いつ恋人ができるのか	.845	-.068	.052	.070	.027	-.022	-.067	.024
	39	結婚ができるのかどうか	.817	.031	.025	-.057	.019	-.015	.052	-.011
	34	結婚相手の見つけ方	.815	-.043	.030	-.008	.005	-.020	.056	-.028
	73	自分が結婚する年齢について	.741	.024	-.054	-.028	-.142	.184	.161	-.019
	53	次の恋人について	.675	.046	-.014	.038	-.044	.049	.072	-.072
	8	自分の結婚相手について	.673	-.006	-.050	.003	.021	-.077	-.008	.167
	12	自分の性格を変える方法	.499	.068	-.033	-.132	.235	.142	-.063	-.001
神秘的現象関連情報因子	92	宇宙人の存在	-.033	.805	-.047	.135	-.058	-.033	-.014	-.012
	80	超能力に関連することについて	-.040	.757	.096	-.076	-.019	.000	-.096	.100
	90	世界の七不思議	-.049	.724	.033	.025	.059	-.041	.052	-.012
	76	死後の世界について	.092	.721	-.042	-.097	-.065	.142	.022	.043
	62	未確認の動物の存在について	-.048	.690	.049	.149	-.008	-.109	-.043	-.120
	70	1999年地球は滅びるか	-.130	.575	-.050	-.174	-.081	.193	.131	.067
	79	自分の祖先について	-.133	.561	.027	.118	.044	.035	.160	.100
	54	宇宙に関するることについて	.087	.551	-.081	.391	.012	-.083	-.101	-.131
生活関連情報因子	81	今日のテレビ番組について	.081	.031	.760	-.218	-.096	-.015	-.011	.025
	87	テレビ番組に関するることについて	-.021	.019	.750	-.133	-.031	-.019	.028	.066
	82	電車の時刻	-.009	-.063	.676	.171	-.093	.013	.060	-.136
	96	今晚の夕食について	.032	.004	.518	.006	-.051	-.003	.087	-.001
	83	次の時間の授業内容について	-.041	-.014	.509	.206	.023	-.046	.042	-.082
	18	帰途の電車、バスの混み具合について	.022	.015	.467	.082	.048	-.037	.049	-.022
	91	芸能界に関するることについて	-.084	.100	.454	-.217	.058	.180	.068	.198
	64	これからの天気について	-.163	.062	.452	.141	.015	.279	-.064	.044
	61	待ち合わせの時間	-.062	-.018	.426	.041	.229	.020	-.017	-.064
	9	商品の値段について	.100	-.144	.425	.230	-.068	.247	-.172	.124
社会関連情報因子	48	電車・バスで座る方法	.142	-.026	.411	-.059	.128	-.036	.146	-.164
	38	TVゲーム、コンピュータゲームに関することについて	.214	.093	.406	.102	.041	-.109	-.240	-.006
	59	世界の現状について	-.021	.098	.037	.775	.026	.006	.009	-.034
	65	国際的紛争、戦争について	.028	.093	.017	.767	-.024	-.015	-.030	-.037
他者関連情報因子	49	今日のニュースについて	-.138	-.069	.209	.599	-.136	-.005	.193	.075
	2	社会的事件について	-.029	-.194	-.108	.594	.072	.006	.084	.053
	56	社会をよくする方法	.038	.127	.065	.553	-.057	.003	.136	-.009
	69	日本の将来について	.037	.109	-.080	.511	-.017	.030	.098	.154
	37	人間の身体について	.030	.076	.098	.454	.231	-.001	-.080	.120
	25	世界の将来について	.130	.292	-.022	.448	.048	.097	-.087	.059
	88	他者の今後の行動	-.044	.025	.143	-.017	.739	-.143	.080	.006
	24	他者の行動の理由	.047	.082	.084	.000	.737	-.133	-.111	-.072
40	他者の悩み	.025	-.011	-.018	-.011	.715	.119	-.006	-.210	
容姿関連情報因子	85	他者の将来について	.180	.036	-.112	.089	.603	.057	.062	.048
	7	他者の近況	-.057	-.119	-.094	.100	.584	.068	.009	.160
	4	他者の考え	-.069	-.078	-.030	-.063	.568	.007	-.070	.194
	94	友人の将来について	.110	.128	-.090	-.075	.523	.054	.219	.003
	46	友人の人間関係について	.065	-.150	.126	.045	.450	.078	.220	-.015
	44	やせる方法	-.043	-.017	-.065	.072	.015	.958	-.057	-.077
	72	自分が太る理由について	.038	-.032	.011	.016	-.027	.895	.008	-.125
	28	自分がやせない理由について	.081	.012	.027	-.024	.003	.792	.009	-.127
家族関連情報因子	71	肌の手入れの仕方	.061	.037	.068	-.037	-.009	.594	.020	.005
	13	流行について	.061	-.000	.160	-.039	.008	.409	-.017	.171
	45	遊園地等のレジャー施設について	-.070	.110	.273	-.003	.134	.375	-.016	.100
	74	親の気持ち、感情	.121	-.042	.033	.029	.009	-.017	.850	-.047
身体関連情報因子	52	親の考え	.026	-.053	-.003	.088	-.075	.018	.823	.054
	93	親の行動について	-.007	.088	.006	.115	.093	-.101	.769	-.012
	75	兄弟姉妹の近況	-.052	.068	.072	.051	.132	.060	.496	.049
	3	自分の運動能力について	.021	.039	-.089	.005	.006	-.117	.015	.741
因子間相関	15	自分の体力について	.133	.005	.015	.000	.020	-.070	.014	.722
	6	健康法について	-.000	-.033	-.020	.170	.066	.280	.045	.460
	68	スポーツに関することについて	-.027	.030	.071	.141	.025	-.116	-.018	.459
		寄与率 (%)	5.97	5.33	5.07	4.33	4.15	4.21	3.26	3.03
		累積寄与率 (%)		11.30	16.37	20.07	24.85	29.06	32.32	35.35
		固有値	11.73	5.89	4.11	3.02	2.43	2.18	2.13	1.68
		異性関連情報因子	1.000							
		神秘的現象関連情報因子	.194	1.000						
		生活関連情報因子	.103	.257	1.000					
		社会関連情報因子	-.003	.380	.275	1.000				
	他者関連情報因子	.365	.323	.197	.337	1.000				
	容姿関連情報因子	.390	.114	.302	-.085	.166	1.000			
	家族関連情報因子	.331	.220	.273	.230	.378	.383	1.000		
	身体関連情報因子	.198	.216	.199	.078	.149	.095	.206	1.000	

統合的考察

本研究においては、西迫・森上・桑原（1996）が収集した情報興味空間に関する787種類のプロトコルから情報興味空間を構成する情報を可能な限りプロトコルに忠実に抽出し、それらの情報を、その情報への興味が状況の影響を受けにくい情報群と、状況に応じてその情報への興味が変動する情報群とに分割し、その両者の構造を分析した。

その結果、状況独立的興味空間が、自己関連情報因子、利益関連情報因子、安易的方略関連情報因子、容姿関連情報因子、非現実的利益関連情報因子、趣味関連情報因子、他者関連情報因子、予定関連情報因子という8つの因子から構成されること、そして、状況依存的興味空間が、異性関連情報因子、神秘的事象関連情報因子、生活関連情報因子、社会関連情報因子、他者関連情報因子、容姿関連情報因子、家族関連情報因子、身体関連情報因子という8つの因子から構成されていることを見いだした。

そこで、ここでは、状況独立的興味空間と状況依存的興味空間を構成するそれぞれの因子およびその内容を比較することにより、それぞれの興味空間の特徴を考察することを試みる。まず、状況独立的興味空間を構成する情報は、状況依存的興味空間を構成する情報と比較して、次のような特徴を見いだすことができる。第1は、利益関連情報因子、安易的方略関連情報因子、非現実的利益関連情報因子に代表されるように、自己にとって何らかの利益あるいは社会的交換性をもたらす情報が多いという点である。第2は、安易的方略関連情報因子、容姿関連情報因子、他者関連情報因子に負荷する項目に見られるように、自己の直面している問題を解決するのに必要な情報が多く含まれているという点である。第3は、自己関連情報因子および安易的方略関連情報因子に負荷する項目に見られるように、自己の向上に関わる情報が多く含まれているという点である。第4は、利益関連情報因子および予定関連情報因子に代表されるように、生活をおくる上において緊急に入手する必要がある情報が含まれているという点である。第5は、自己関連情報因子および趣味関連情報因子に代表されるように、自己に関与が強い情報が多く含まれているという点である。

それに対して、状況依存的興味空間には、上記の点に加えて、容姿関連情報因子および身体関連情報因子を除いたすべての因子に見られるように、自己をとりまく他者、生活、そして社会という環境に対して、認知的不協和（Festinger,1957）を解消し、統合的な理解を構築するための情報より構成されているという特徴を見いだすことができる。

さて、本研究の結果を西迫ら（1996）の結果に対照させると、本研究においては、西迫らが見いだした他者関連情報因子、生活関連情報因子、社会関連情報因子、および神秘的事象関連情報因子という4つの因子を確認するとともに、さらに、自己関連情報因子、利益関連情報因子、安易的方略関連情報因子、容姿関連情報因子、非現実的利益関連情報因子、趣味関連情報因子、予定関連情報因子、異性関連情報因子、家族関連情報因子、身体関連情報因子とい

う10の因子を新たに見いだしている。しかし、西迫らが見いだした現在自己関連情報因子および将来自己関連情報因子という2つの因子は独立した因子としては見いだすことはできなかった。これらの結果を全体的に俯瞰すると、本研究の結果は、西迫らの抽出できなかった因子を抽出し、情報興味空間をより包括的に捉え、なおかつ西迫らが見いだした因子の純粋性および独立性を高めたものと位置づけることができよう。

引用文献

Festinger, L. 1957 *A theory of cognitive dissonance*. Row, Peterson and Company.

Neisser, U. 1976 *Cognitive and reality: Principles and implications of cognitive psychology*. W.H. Freeman and Company.

西迫成一郎 森上幸夫 桑原尚史 1996 情報興味空間の構造の分析 関西大学総合情報学部紀要「情報研究」第3号, 43-51.